

平成29年6月13日付  
山陰中央新報

# クロマグロ1500匹 初水揚げに活気 境漁港、重量ますます



船団の運搬船から水揚げされるクロマグロ。境港市昭和町、境漁港

境港市昭和町の境漁港で12日、巻き網漁で取ったクロマグロ約1500匹が今年初めて水揚げされた。漁場近くのしげや低水温で群れの形成が進まず、昨年より13日遅れたが水揚げ量は90・2トと昨年より21・8ト多かった。1匹当たりの平均重量は約60ギとますます、初夏の境港の風物詩となった黒い巨体の姿に港は活気づいた。

共和水産（境港市米町）などの2社2船団が北陸沖の日本海で漁獲した。午前7時ごろ、着岸した運搬船から黒く輝く魚体が次々と運び出された。競りを前にした式典で境港天然本マグロPR推進協議会の島谷憲司副会長が「待ちに待ったマグロ。今後の豊漁

を願う」とあいさつ。三本締めで祝った。落札額は1ギ当たり平均1526円、最高値1980円で、昨年を平均で110円、最高値で70円それぞれ下回った。境漁港のクロマグロをPRしようと大阪市内の百貨店では解体ショーも行った。境港市昭和町の境港水産物直売センターでも14日午前11時から解体ショーと即売を実施する。

境漁港を基地にする巻き網漁業者は資源管理のため漁獲量上限を1800トとし7月末で自主的に漁を打ち切ることを決めている。

(高橋利明)

## 境港クロマグロ初水揚げ

### 50ト、近年では遅め

鳥取県境港で12日、天から5月下旬から6月上旬に早まっていた。今年はやや遅い水揚げとなった。境港市のまき網船・第28号丸が40ギを5ト、50ギを15ト、東洋漁業（長崎市の第31瀬福丸）が60ギを30ギ水揚げし、計約50トとまとまった。同日、大阪市内ではマグロの解体ショーと試食会も行われた。

初水揚げの時期は、2016年は5月30日、15年は5月28日、14年は6月2日、10年ほど前か



初水揚げされたクロマグロ

平成29年6月13日付  
水産経済新聞